

さて、このような市の募
金計画樹立には議会議員
十名（正副議長、厚生常務
委員全員）民生常務委員
十五名からなる昭和二
十六年度小田原市共同募
金委員会が設置され、そ
の募金方法を協議決定し
たのである。

地図募金目標
百三十四万一千四
街頭及び大口募金目標
十五万四

みんなの幸福のために

今年小田原市の火事は、九月末までに三十二回、損害一千五百万円で、二カ月に約十二坪の家が五軒、金額にして百六十七万円が灰になつたことになります。日本全国では一月から五月末までに毎日六十三回火事があり、四十三坪の建物が二十二分の一軒の割で燃えたことになります。

八
火災予防週間
た損害を出来るだけ少
するため十月七日から
三日まで全国的に火災
防週間が実施され、火
に対する不斷の注意を
起することになりまし
小田原市でも消防本部
中心にこの週間中、火
元検査、紙芝居、放送
伝等を行いますが、寒
になると例年火事が多く
りますから火の取扱いに
充分気をつけて下さい。

ある。そしてこの温かい心は、街頭に、家庭に、職場に募金奉仕の人々の活動となつて寄附金が集められ、これが生活保護事業、児童福祉事業、医療保護事業、経済保護事業、更生保護事業、その他に使われ社会福祉を推進するのである。然しこれら尊い皆さんのは淨財の使途については寄附者の総意を尊重し、その信託に応えて本県に於ては神奈川県共同募金委員会が行うのである。昨年市の社会事業施設十ヵ所で配分を受けた額は百二十万八千三百八十円で、募金実績額は二万八千

第十三回 県復興宝くじ 売出し

十月四日から
十月二十八日まで

神奈川県では、県下高等学校の營繕費、修繕費に充てるため、第十三回県復興宝くじを、十月四日から同二十八日まで二十日間発売することにな

一等十万円、前後賞二千円、二等一万円、三等一千円、四等三百円、五等百円、六等五十円、七等三十円、八等二十円、九等は、はすれ券五枚で「光」一個。

本市は例によつて市役所八番窓口及び各支所内の特定な煙草屋さんで発売をしますが、主として地区の外勤嘱託員を通じて皆さんにおりますから何分の御協力をお願ひ致し

水道の使用料金が変りました

十月一日から一ヶ月間、日本全国いたるところで赤い羽根で掛け合う共同募金運動が始まった。今年の本県目標額は五千万円で、本市の目標額は百四十九万一千円、これを三種の募金方法で行う即ち地区募金目標一百三十四万一千円、街頭及び大口募金目標十五万円に分れている。この募金活動の成否を握る地区募金目標額の算定

この共同募金もこれで五年目を迎え、毎年秋の行事として、国民の温かい同情と奉仕者の献身的活動によつて、民間社会事業全体に必要とする膨大な資金を調達してきたもので、これ以外に民間社会事業を育成する途はないといつても過言ではない。この運動の趣旨は、国民たすけあいの精神にもとづいてなされるもので、社会連帶の精神からすると、これは国民の義務で

あの子の胸に赤い羽根
なにやら風がささやいた
よいことあるよなくなるよ
うな
気がしてならない街の角
いろはにはへとアイウエ
◆
ABC D 赤い羽根
赤い羽根は美くしくそし
て温い人々の心を連想さ
せる。それは洋の東西を
問わず、崇高な社会奉仕
の精神を表す共同募金の

一昨年十月一日からずっと水道の使用料金の改正はありませんでしたが、あれから一年、諸物価の昂騰、電力料の値上げ等経済事情の推移に伴い水道事業の收支のバランスをとるため、物価局の許可を受け、市議会で条例

改正の議決を得ましたので、この十月分から次のように改正料金を頂戴することになりました。

小田原市報

臨時号

發行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼發行人
小泉重雄
印 刷 人
吉 貞 定
石橋一郎三園

に前回同様の御協力を
願い致します。

| 器 水 量 | 栓用共 | 栓 量 | | | | 特 別 計 算 | | 通栓 量計 | 普 栓 額 | 栓 定 家 事 用 | 区 分 目的 | | |
|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--|--|------------------|--------------------------------------|--|--------------------------------------|---|---|
| | | 用事家 | 用工事 | 用娛樂 | 用船舶 | 用屋湯 | 用務業 | | | | | | |
| 金 料 用 使 | 用事家 | | | | | | | | | | 料 金 の 基 礎 | | |
| 口 徑 五 十 耗 以 上 | 口 徑 五 十 耗 以 上 | 口 徑 一 三 耗 | 口 徑 一 六 耗 | 口 徑 二 十 耗 | 口 徑 二 五 耗 | 一 戶 一 月 | 一 方 米 增 每 一 立 方 米 付 | 一 方 米 付 | 一 方 米 百 立 方 米 迄 | 一 方 米 增 每 一 立 方 米 增 每 一 立 方 米 付 | 一 方 米 十 立 方 米 迄 | 一 方 月 十 立 方 米 迄 | 一 方 月 又 は 一 世 帶 の |
| 口 徑 四 十 耗 | 口 徑 四 十 耗 | 口 徑 一 六 耗 | 口 徑 二 十 耗 | 口 徑 二 五 耗 | 口 徑 二 五 耗 | 一 戶 一 月 | 一 方 米 增 每 一 立 方 米 付 | 一 方 米 付 | 一 方 米 百 立 方 米 迄 | 一 方 米 增 每 一 立 方 米 增 每 一 立 方 米 付 | 一 方 月 十 立 方 米 迄 | 一 方 月 又 は 一 世 帶 の | |
| 一 カ 月 | 一 カ 月 | 一 カ 月 | 一 カ 月 | 一 カ 月 | 一 カ 月 | 一 方 米 增 每 一 立 方 米 迄 | 一 方 米 付 | 一 方 米 付 | 一 方 米 百 立 方 米 迄 | 一 方 米 增 每 一 立 方 米 增 每 一 立 方 米 付 | 一 方 月 十 立 方 米 迄 | 一 方 月 又 は 一 世 帶 の | |
| 一 五 〇 | 六 〇 | 四 〇 | 三 五 | 三 〇 | 二 五 | 六 五 | 八 | 二 〇 | 一 五 | 六 五 〇 | 九 〇 | 一 〇 | |

